

ニュースクリップ & 映像教材

- 第18回すかがわ国際短編映画祭
- 「コミュニティシネマ／上映者ネットワーク会議2006イン北海道」開催
- 衛星通信教育セミナー 2006
- 第13回「日本教育メディア学会年次大会」開催
- NIME 平成18年度「国際シンポジウム」開催
- 平成18年度[第10回]文化庁メディア芸術祭作品募集

AV情報

■第18回すかがわ国際短編映画祭

平成元年より「世界一小さな映画祭」をキャッチフレーズに標記映画祭を開催してきた福島県須賀川市では、18回目を数える本年も、下記のとおり、映画祭を開催する。

〈期日〉

平成18年9月22日（金）～24日（日）

〈会場〉

福島県須賀川市文化センター（福島県須賀川市牛袋町11）

〈内容〉

川本喜八郎監督「死者の書」（桜映画社）他国内作品19本、海外作品11本の映画上映

〈料金〉

1日券500円、3日間共通券800円、高校生以下無料

〈連絡先〉

すかがわ国際短編映画祭実行委員会事務局須賀川市教育委員会生涯学習課内
TEL 0248-75-1111（内444）

研究会情報

■「コミュニティシネマ／上映者ネットワーク会議2006イン北海道」開催

（財）国際文化交流推進協会他主催による標記会議が、下記の要領にて行われる。この会議は、1996年より映画祭関係者、公共ホール、美術館、図書館の映像担当者、自治体の文化事業担当者らが集まり、さまざまな場で「映画を見せること」を行っている人々の情報交換と研究討議の場として、毎年開催されている。

〈日時〉

平成18年9月8日（金）

13：30～18：30／9日（土）

10：00～15：30

〈場所〉

札幌プリンスホテル（札幌市中央区南3条西12）、北海道庁（札幌市北3条西6）他

〈内容〉

○プレゼンテーションとディスカッション「デジタル時代の映画上映」

○分科会1「映画教育について考える～学校と映画の関係」

○分科会2「デジタル上映とは何か～デジタルシネマの世界的動向から日々の上映まで」他。

〈問い合わせ先〉

コミュニティシネマ支援センター
TEL 03-5562-4422

■衛星通信教育セミナー2006

（財）衛星通信教育振興協会では、今後の科学技術の発展に貢献することを目的に、標記セミナーを下記の要領にて開催する。

〈日時〉

平成18年10月13日（金）

10：30～17：00

〈場所〉

NTT武蔵野研究開発センター（東京都武蔵野市緑町3-9-11）

〈内容〉

○特別講演「科学技術と芸術の融合」沢田敏男氏（京都大学名誉教授）、講演「情報通信業界の最近の動向」、視察「NTT武蔵野研究開発センター」他。

※定員（130名）になり次第、締切。

〈問い合わせ先〉

（財）衛星通信教育振興協会事務局

TEL 03-3591-8375

■第13回「日本教育メディア学会年次大会」開催

日本教育メディア学会では、「教育におけるメディアを介したコミュニケーション」をテーマに標記大会を開催する。

〈日時〉

平成18年10月14日（土）

9：30～19：00 / 15日（日）

9：00～17：15

〈場所〉

両日とも、北海道教育大学札幌校（札幌市北区あいの里5-3-1）、14日午前中のみ札幌サンプラザ（札幌市北区北24条西5）

〈内容〉

○共同企画「小学校英語の課題と可能性」

○シンポジウム「デジタル放送は教育を変えるか」

○課題研究：①教育メディア関連の教育／研修の内容と方法

②教育メディアの理論と方法

③英語教育における放送・メディアの活用 ④「モバイルメディアと教育

〈問い合わせ先〉

日本教育メディア学会事務局

TEL 042-329-7344

■NIME 平成18年度「国際シンポジウム」開催

メディア教育開発センター

（NIME）では、国内外から高等教育におけるeラーニングの質保証に造詣の深い有識者を招き、eラーニングを提供する高等教育機関の認証評価の仕組みと評価方策及びガイドラインの策定、評価手法、FD等の質保証のための取り組み状況等について幅広い観点から議論を展開する。

〈日時〉

平成18年11月22日（水）

10：00～17：45

〈場所〉

日本科学未来館みらいCANホール（東京都江東区青海2-41）

〈内容〉

○基調講演「国境を越えて提供される高等教育の質保証に関するガイドライン（仮）」（Richard Lewis氏・高等教育の質保証機関の国際的ネットワーク理事長）

○セッション1「諸外国のeラーニングを提供する高等教育機関の認証評価と教育の質保証について」Jeffrey D. Wallin氏（米国教養教育学会理事長／アメリカ）、Gill Clarke氏（高等教育質保証機関（QAA）普及啓発部門副部長／イギリス）他

○セッション2「高等教育におけるeラーニングの質保証」Adam Honea氏（フェニックス大学情報システム技術工学部長／アメリカ）、Robert Ellis氏（シドニー大学eラーニングコーディネーター／オーストラリア）他

〈問い合わせ先〉

平成18年度国際シンポジウム事務局（独）メディア教育開発センター内

TEL 043-298-3087

コンクール情報

■平成18年度【第10回】文化庁メディア芸術祭作品募集

文化庁メディア芸術祭実行委員会主催による標記芸術祭にお

いて、新しい表現方法や優れた芸術的表現などによる創造性あふれるメディア芸術作品を募集している。

〈募集期間〉

平成18年8月1日（火）～10月20日（金）（必着）

〈募集部門〉

1. アート部門
2. エンターテインメント部門
3. アニメーション部門
4. マンガ部門

〈応募条件〉

平成17年10月21日から平成18年10月20日までの間に完成、または完成作品として発表された作品が対象。

・プロ、アマチュアを問わない。
・自主制作作品、商業目的作品も問わず応募可能。

・各部門とも作品のテーマや内容、手法は自由。

・他のコンテストに応募、もしくは受賞した作品も応募可能。

応募作品数の制限はないが、同一作品を複数の部門に重複して応募することはできない。

・マンガ部門は連載中の作品も応募可能。

〈各賞〉

部門ごとに、大賞1作品、優秀賞4作品、奨励賞1作品を選定。各賞に、賞状、トロフィー、副賞を贈呈。

〈問い合わせ・作品の送付先〉

文化庁メディア芸術祭事務局 CG-ARTS協会内

TEL 03-3535-3501

短 信

■社団法人日本教育工学振興会（坂元昂会長）は、事務所を下記へ移転した。

〒107-0052東京都港区赤坂1-9-13三會堂ビル2F

TEL 03-5575-5365

FAX 03-5575-5366